

日本 EU 学会大会での報告希望(含推薦)および  
『日本 EU 学会年報』への執筆希望の受付

日本 EU 学会理事長  
須網 隆夫

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日本 EU 学会第 35 回(2014 年度)研究大会は、2014 年 11 月 8 日(土)午後および 9 日(日)午前・午後に立正大学(大崎キャンパス)において開催されることになっております。つきましては、共通論題および自由論題(経済、法律、政治・社会分野等)についての研究報告希望ならびにご推薦をお願い申し上げます。

また『日本 EU 学会年報』第 35 号への執筆希望もあわせて受け付けます。

### 研究大会の共通論題と趣旨

2014 年度大会の共通論題は「EU の連帯」です。2013 年度大会の共通論題「ユーロ危機と EU の将来」での議論を踏まえ、EU がその将来を展望するにあたって再構築を迫られている EU における連帯の問題を取り上げ、検討したいと考えます。ユーロ危機によりその崩壊が一部論者の間で喧伝されながら、EU はなお持ちこたえています。「連帯」が機能していることが、その際の重要な要因になっているのではないかと考えられています。そこで、EU の「連帯」とは何なのか、どのように機能するのか、いかなる限界があるのか等について考察することが今回の共通論題の狙いとなっています。また、ユーロ危機によって EU の連帯は強化されているのか、それとも弱体化しているのか、連帯のカギを握る成長戦略は実現できるのか、ソーシャル・ヨーロッパの行方、連帯を政治学的にどのように説明するのか、連帯概念の EU 法上の位置づけ如何等々、当該テーマを巡って、経済、政治・社会、法律の各分野から多面的・総合的に検討することができればよいと考えます。その際、成長やエネルギーなどの政策分野別のみならず、欧州公共圏や民主主義などの分野横断的な観点からの議論もありえましょう。

共通論題以外にも、主に分科会等でご議論いただく自由論題報告も広く受け付けます。

以上、経済、法律、政治・社会の各分野から幅広く報告希望(もしくは報告者の推薦)をお出しくさいますようお願い申し上げます。

### 研究大会での報告を申込み際の注意点

報告希望を出される場合、以下の点につき特にご注意頂きますようお願い申し上げます。

1. 研究大会でのご報告は、日本 EU 学会年報への投稿を前提としてお願いしておりますので、ご了解いただきますようお願い申し上げます。
2. 「年報」は原著論文のための学術雑誌であり、二重投稿は認められておりません。そのため、年報に投稿予定の論文と同じ内容の論文を他の原著論文誌に投稿しないようご注意ください。また、他の原著論文誌に掲載済みもしくは投稿中の論文と同じ内容の論文を「年報」に投稿することもご遠慮ください。

3. 所定期日までに完成原稿の提出がない場合、学会年報への論文掲載のための査読対象になりません(年報掲載資格を失うこととなります) のであらかじめご了承ください。なお、その場合でも、研究大会での報告は許可されます。

また大学院生会員は、報告希望を出す際に、あわせて以下の書類を提出下さい。

1. 業績リスト(公刊された著書・論文一覧。書式は自由)
2. A4用紙で3枚程度の報告要旨(含参考文献リスト)

### 『日本 EU 学会年報』への執筆希望

学会誌『日本 EU 学会年報』第 35 号は、研究大会の報告を中心に編集する予定ですが、報告以外の研究論文および書評も掲載したいと考えておりますので、ご執筆のご希望をお知らせいただければ幸いです(なお大会報告は年報への投稿を前提としておりますので、大会での報告希望を出す場合には年報の執筆希望を別途提出する必要はありません)。原稿の締め切りは 2014 年 10 月 20 日(月) とし、字数は、研究論文については 20,000 字以内(注、参考文献、図表を含む)で、これは研究大会の報告を論文とされる場合も同様です。また書評については 4,000 字以内(同上)です。

### 採否の決定と提出論文のレフェリー審査

報告者および論文・書評執筆者については、企画委員会で慎重に検討したうえで選定させていただきますが、企画委員会として別途報告者を推薦させて頂く場合もあります。最終的には、本年 4 月に開催予定の理事会で審議のうえ、決定する予定にしております。そのため、必ずしもご希望に添えない場合もありますので、予めご了解頂ければ幸いです。

また、論文の年報への掲載につきましては、レフェリー審査制をとっておりますのでご承知おきください。

完成原稿提出の際には、日本 EU 学会の「投稿規程」「執筆要領」「レフェリー規程」(学会ホームページおよび年報に掲載) をいま一度ご精読頂きますようお願い申し上げます。

### 報告希望・執筆希望の締切

準備の都合により、別紙「申込要領」に従い、アンケート用紙(ファイルは日本 EU 学会ホームページからダウンロード可能)に必要事項をご記入のうえ、2014 年 3 月 15 日(土)必着にてご回答下さいますようお願い申し上げます。

以上ご案内申し上げます。

敬具